

事業概要（総括）

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度も観光産業にとっては厳しい状況が続きました。

このような中、当協会では関係団体と連携しながら、新しい生活様式を取り入れた旅行商品の造成支援、マイクロツーリズムの推進、安心・安全なMICE開催の支援を行いました。

また、ポストコロナを見据え、オンラインを活用した商談会、ウェブサイトやSNSによる新たな情報発信に取り組みました。

令和3年度に取り組んだ三つの柱

1. 「食と花と酒」「みなとまち文化」「豪農文化」を活かした観光コンテンツの充実

関係機関と連携し地域資源を活用した観光コンテンツの充実を図り、観光資源を生かした着地型旅行商品や、古町芸妓を活用した団体および個人向け商品を企画・実施しました。

また、安心・安全な新しい観光スタイルの普及・定着を図り、マイクロツーリズムを推進するとともに、当面の観光需要の回復を担う国内旅行の需要喚起に取り組みました。

2. 都市の拠点性を活かした広域的な連携による国内外からの誘客

国内においては、関係機関と連携し、首都圏および定期航空路就航地の旅行会社等へ、コロナ禍での観光情報や支援策を提供し、各地からの誘客促進を図りました。

国外においては、オンラインを活用した商談会、駐日外国人向けのPRを行い本格的なインバウンド回復に備えた取り組みを進めました。

3. コンベンション関係機関やMICE支援策を活用した「MICE」誘致の推進

新型コロナウイルス感染症に対応したMICE支援策を継続し、主催者の負担軽減と参加者の消費促進を図り、MICE開催の促進に取り組みました。

また、文化・スポーツコミッション事業では、東京2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿をはじめ、回復傾向にあるスポーツ大会の支援、文化イベントとの連携による誘客促進に取り組みました。

公益目的事業

I 観光事業

48,161,665円

1. 観光PR事業

(1) 情報発信事業

3,232,600円

新潟市観光情報サイト「旅のしおり」及び、その外国語版である「Niigata City official Travel Guide」を運営・更新し、旬な観光情報の発信に努めた。特に「にいがた観光親善大使」等を活用したお勧めスポット・グルメ等の特集記事を30本以上掲載し、サイトの内容充実を図った。

また、インスタグラムにおいてもタイムリーかつ継続的な写真投稿により新潟市の魅力を伝えるとともに、フォロワー数の増加に努めた。

- ・訪問数：391,404（前年度 605,506）
- ・ページビュー数：791,274（前年度 958,777）
- ・インスタグラムフォロワー数：2,550人（前年度 1,815人）

新潟市の観光に関する写真・画像データを専用WEBサイト「新潟市観光フォトライブラリー」で公開し、新潟へのツアーを造成する旅行会社や各種メディア、印刷会社等に無料で貸し出すとともに、写真掲載による新潟市のアピールに努めた。

- ・フォトライブラリー貸出件数：540件（前年度 544件）

(2) 広告展開事業

842,000円

新潟市の観光の魅力を発信し、県内外からの誘客を促進するため、マスメディアへの広告出稿を行った。また、新潟の魅力を対外的にアピールするため、セールス等で配布するプロモーションツールを作成した。

<広告関連>

- ・昭文社まっふる「新潟・佐渡 2021-2022」

<プロモーションツール>

- ・新潟柳都古町芸妓2022年版カレンダー 200本

(3) にいがた観光親善大使派遣事業

3,186,203円

県内外での観光キャンペーンや新潟市で開催されるコンベンション等で新潟市の観光PRを行うため、「第12代にいがた観光親善大使」3名を選出した。新型コロナウイルスの影響によるイベント・祭事等の中止が相次いだ。当協会WEBサイト特集記事において観光親善大使を活用するなど積極的に活動の機会を設けたことで、活動件数は昨年度よりも増加した。

<選出事業>

応募者数：33人（男性：1人 女性：32人）（前年度 39人）

- ・予選会 実施日：令和3年7月17日（土）
会 場：ホテル日航新潟
- ・本選会 実施日：令和3年7月30日（金）
会 場：新潟グランドホテル

<派遣事業>

- ・活動件数：64件（前年度 20件）

(4) 日本開港五都市観光交流事業

15,000円

日本開港五都市（函館・横浜・神戸・長崎・新潟）観光協議会に参加し連携を深めた。また、例年実施している各都市のまつりにおける親善大使の相互派遣は、新型コロナウイルスの影響によりすべて中止となった。

<日本開港五都市観光協議会幹事会>

- オンラインにて連絡会議を実施
- ・実施日：令和3年12月7日（火）

<開港都市みなとまつりへの親善大使相互派遣>

- ・新型コロナウイルスの影響により開催中止

<新潟まつり>

- ・新型コロナウイルスの影響により開催中止

2. 観光誘客事業

(1) 食と花の交流プログラム推進事業

1,359,000円

コロナ禍でのマイクロツーリズム促進のため、オープントップバス「宙バス」を利用した着地型旅行商品の運行コース企画に加わるとともに、みなとまち新潟の歴史や食文化の魅力を活かしたコース運行に対し協賛を行った。

<宙バス運行実績>

- ・運行月：7月～11月
- ・運行本数：20本
- ・乗車人数：424人（市内319人、県内67人、県外38人）

(2) みなとまち新潟観光推進事業

5,298,809円

新潟古町芸妓を観光資源と捉え、団体向け着地型プラン「新潟古町芸妓の舞鑑賞」、及び料亭・割烹での昼食と古町芸妓の舞鑑賞を組み合わせた「ランチ付新潟花街茶屋」に取り組み、各プランの企画販売を行った。

<古町芸妓の舞鑑賞ツアー参加状況>

年度	古町芸妓の舞（団体）				花街茶屋（個人）				
	参加者数	実施回数	国内	海外	参加者数	実施回数	市内	市外	海外
R01年度	1,804人	80回	60.0%	40.0%	561人	23回	32.4%	50.8%	16.8%
R02年度	109人	2回	100%	0%	1,067人 (985人)	41回 (34回)	80.3% (80.0%)	19.7% (20.0%)	0%
R03年度	27人	1回	100%	0%	693人 (693人)	34回 (34回)	76.0%	24.0%	0%

() 内はランチ付き花街茶屋

(3) 古町芸妓を活用した旅行商品造成事業

1,304,818円

国内外の観光誘客の促進、観光コンテンツとしての新潟古町芸妓の活用拡大、ナイトタイムエコノミーの醸成等を目的に、料亭等で新潟古町芸妓の舞と食事をセットにした旅行商品を造成した旅行会社に対し、催行実績に応じ助成金を交付した。

- ・申請件数：169件
- ・助成（催行）件数：44件
- ・送客人数：1,078人

(4) 国内プロモーション・セールス事業

68,976円

首都圏・近県の旅行会社に対し、「新潟市新しい観光スタイル推進協議会」による旅行会社への支援事業を活用しながら、旅行商品造成促進に取り組んだ。

また、新潟県観光協会と連携し、「新潟・阿賀エリア（新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町）」のモデルコースを作成し、モニターツアーを実施した。

- ・首都圏商談会（オンライン）：2回
- ・福島商談会（リアル開催）：1回
- ・ツーリズム EXPO ジャパン商談会（オンライン）：1回
- ・新潟・阿賀エリアミーティング（研修会を含む）：7回
- ・新潟・阿賀エリアモニターツアーの実施：1回

(5) 国内航空路集客事業

4,169,442円

新潟空港と定期路線で結ばれている国内5都市からの誘客を図るため、助成金制度を活用しながら各地域の旅行会社へのセールス活動を予定していたが、コロナ禍での制限により訪問セールス1回(大阪)、WEB商談会1回(名古屋)となったため、メールや電話によるセールス活動を中心に実施した。

<空路誘客施策実施結果>

航空旅行商品新潟市宿泊報奨金

R03年度	R02年度	対前年度比	
		増減	比率
3,435人泊	1,343人泊	2,092人泊	255.7%

(参考) 新潟空港利用状況

	R03年度		R02年度		対前年度比	
	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	増減 (人)	比率 (%)
札幌線	64,527	40.8	53,169	35.3	11,358	121.4
成田線	0	-	57	4.8	△57	-
名古屋線	37,468	38.8	28,120	34.9	9,348	133.2
大阪線	218,479	45.3	161,341	45.2	57,138	135.4
神戸線	404	52.1	-	-	404	-
福岡線	60,941	39.5	49,479	34.8	11,462	123.2
沖縄線	2,954	29.2	713	12.6	2,241	414.3
臨時・チャーター	3,954	52.1	3,054	61.2	900	129.5
合計	388,727	42.7	295,933	49.9	92,794	131.4

<新潟・佐渡旅行商品奨励金>

国内定期路線を利用し、新潟市または佐渡市に宿泊する旅行商品に対し、広告宣伝費、パンフレット印刷費等の助成を行い旅行会社の商品造成促進を図った。

- ・令和3年度：4件 610,442円
(前年度：7件 1,003,562円)

(6) 訪日外国人集客事業

1,603,419円

例年、国のビジット・ジャパン事業や新潟県国際観光テーマ地区推進協議会事業、新潟市の誘客事業等との連携、さらに当協会と市内宿泊施設との協働誘客活動として、海外の旅行会社に新潟の拠点性や観光情報を提供し、旅行商品の企画造成を促進させるなど、外国人観光客入込客数、宿泊者の拡大を図っていたが、令和3年度はコロナ禍の影響により計画していた殆どの事業が実施出来なかったものの、国内に280万人以上がいるという駐日外国人向けの展示会への出展や、オーストラリアの現地法人と協働し、現地法人へのウェビナーなどを実施した。

<駐日外国人向け展示会の実施>

首都圏で開催された駐日外国人向けの総合展示会に、佐渡観光交流機構と共同出展し、日本国内に駐在する外国人に新潟市と佐渡市のPRを実施した。

<海外旅行会社向けWEB商談会の実施>

JTBオーストラリアと協働し、現地旅行会社向けに新潟市をPRするWEB商談会を実施した。

(参考) 外国人延べ宿泊者数

年	R03年(人)	R02年(人)	対前年比(人・%)	
新潟市	3,744	18,257	△14,513	△79.5
新潟県	29,640	201,380	△174,740	△88.4

(参考) 新潟空港国際線利用状況

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、令和2年3月以降すべての定期路線が運休している。

<団体貸切バス一部補助事業・スキーバス運行補助事業>

新潟市に宿泊し県内外の観光地を結ぶ周遊貸切バスの経費の一部補助と新潟空港からのスキーバスの運営体制の整備、経費の一部助成を行い、韓国・台湾からの誘客増進を図ったが、海外からの航空機が全て運休となった為、実績がなかった。

(7) 旅行商品造成報奨金交付事業

0円

外国人観光客の新潟市内宿泊誘致促進のため、新潟県国際観光テーマ地区推進協議会の報奨金制度(韓国・中国・台湾・ロシアの4ヶ国対象)への上乗せ及び、左記の4カ国以外には新潟市単独で、それぞれ旅行商品造成報奨金(1,000円)の交付を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により交付実績がなかった。

3. 観光客受入環境整備事業

(1) 新潟駅観光案内所等管理・運営事業

18,798,620円

JNTO認定カテゴリー2の観光案内所として、国内外のお客様に新潟市および広域エリアの観光情報を提供した。また、観光案内の充実や職員のスキルアップを目的とした新潟市内及び県内各地の視察・研修を行い、来訪者の受入れ態勢整備を図った。

<新潟駅万代口観光案内センター 案内実績>

	案内人数	対前年度比	
窓口	25,779人	△1,119人	95.8%
うち外国人	304人	△78人	79.6%
電話問い合わせ	562人	△6人	98.9%

<外国人案内実績>

国籍	案内人数	対前年度比	
1. アメリカ	67人	+9人	115.5%
2. 中国	34人	△8人	81.0%
3. フィリピン	28人	+5人	121.7%
3. インド	28人	+1人	103.7%
5. 台湾	21人	+4人	123.5%
6. ロシア	11人	+1人	110.0%
7. タイ	10人	+1人	111.1%
8. ベトナム	9人	±0人	100.0%
8. フランス	9人	△8人	52.9%
10. 韓国	8人	△2人	80.0%
その他24ヵ国	79人	△81人	49.4%
合計	304人	△78人	79.6%

<視察・研修>

- ・新潟市内、村上市、見附市、長岡市、JNTO認定案内所全国研修会（オンライン）

<手ぶら観光サービス>

- ・配送数：17個（前年度 20個）

(2) 地域内連携推進事業

542,132円

賛助会員に向けて新潟市及び周辺地域の観光とコンベンションに関する情報の提供と、当協会の活動状況などを広報するための「賛助会員専用WEBサイト」を新たに立ち上げ、賛助会員との積極的な交流に努めた。

また、賛助会員を対象とした研修会を開催し、観光関連事業者の研鑽と受け入れ体制の更なる充実に努めた。

<賛助会員セミナー（オンライン開催）>

- ・開催日：令和4年3月2日（水）
- ・テーマ：SDGsに貢献する観光関連業界の役割とアプローチ
～ポストコロナにおけるサステナブル・ツーリズムの推進に向けて～
- ・講師：JTB総合研究所 主席研究員 兼 グローバルマーケティング室長
熊田 順一 氏
- ・参加者：約60人

（3）地域魅力発見事業

825,872円

第70回新潟市観光写真コンクールを実施し、新潟市の観光振興に広く活用できる写真の募集・選出を行った。新潟市の新たな魅力発見へと繋げるため、今回より一般の部に加えて学生の部を設けて募集することで、参加者層の拡大を図った。併せて入賞作品展を開催し、新潟市の観光魅力の周知を行った。

<コンクール概要>

- ・応募人数：179人（プリント部門 一般の部 79人、学生の部14人・WEB部門 86人）
- ・応募作品数：397点（プリント部門 一般の部181点、学生の部33点・WEB部門183点）
- ・入賞作品数：31点

<入賞作品展>

- ・展示期間：令和4年4月29日（金）～5月30日（月）
- ・展示会場：新潟ふるさと村、新潟・古町まちみなの情報館

（4）観光ガイドブック発行支援事業

1,562,000円

新潟市中心部の飲食店等を掲載した新潟シティ・グルメガイドブック「ようきなった」の作成に協力し必要部数を買取るとともに、コンベンション参加者や市内ホテル、関係各所へ配布し、来訪者への情報提供と地域内消費の促進に努めた。

- ・買取、配布部数：90,000部

（5）にいがた観光タクシー利用促進事業

53,374円

観光客に対するタクシーのサービス内容の向上を目的として、万代タクシー(株)、都タクシー(株)、第一タクシー(株)、三和第一交通(株)の4社とで協議会を組織し、利用者アンケートの実施、認定証の更新を行った。

（6）観光客おもてなし態勢整備事業

4,361,290円

新潟空港を利用する旅行者に対し、新潟市のプロモーションやおもてなし感の醸成を目的に、新潟空港内に大型LEDビジョンを設置し、観光促進に繋がる映像を放映した。

<西堀大型バス駐車場 管理・運営>

- ・利用台数： 248 台（前年度 196 台）

<誘客イベント支援>

- ・食と花の世界フォーラム新潟
- ・にいがた総おどり
- ・応援しよう、古町芸妓！その芸と粋に浸る
- ・応援しよう、新潟の邦楽アーティスト！狩野泰一 笛が誘う音旅
- ・佐渡世界遺産応援企画 SADOプライド

1. コンベンション誘致事業

(1) コンベンションセールス事業

1,938,239円

令和3年11月及び12月に東京都内の主催団体事務局を訪問しセールス活動を行うとともに地方都市コンベンション関連団体合同誘致セールスを実施したほか、面会可能な新潟市内の大学や業界団体等を訪問し、誘致活動を行った。

また、前年度より継続の新型コロナウイルス感染症に対応した支援策「新しいMICE誘致推進事業」をWEBサイト・DM等で主催者に周知し、コンベンション開催環境をPRするとともに、学会・大会・企業ミーティング開催情報の収集を行った。

<地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ>

(新潟、松本、びわこ、和歌山、高松、盛岡、郡山、岐阜)

- ・期 日：令和3年12月20日(月)
- ・会 場：ホテルグランドアーク半蔵門
- ・参加主催者：30団体44名

<キーパーソン招聘>

令和6年4月開催予定(参加者3,500名)のコンベンション主催者を招聘し、朱鷺メッセ・懇親会場の視察を実施するとともに、開催補助金や各種支援メニューのPRを行った結果、新潟市での開催が決定した。

<訪日インセンティブ旅行及び国際会議誘致>

1. 日本政府観光局(JNTO)主催の「インセンティブ旅行・国際会議オンライン商談会/シンガポール」に参加し、コロナ禍収束後のシンガポール市場からの誘致に努めた。

- ・期 日：令和3年12月7日(木)～8日(金)
- ・商 談：13件

2. Nippon Taiyo Hospitality LLP(NTH India)を通じたインセンティブ旅行誘致

世界二位の人口を誇り、コロナ禍収束後に大きな伸びが期待できるインド市場へ、NTH Indiaを通じSNSやデジタル雑誌にて、新潟市の観光及びMICEに関する情報発信を行った。

- ・期 間：令和3年8月～令和4年3月
- ・情報発信回数：Facebook及びInstagram 33回(毎週木曜日)
デジタル雑誌『RISE』 7回(毎月1日)
- ・インド市場向け訪日ウェビナー『NTH India Webinar』への参加
期 日：令和3年11月18日(木)
参加者：43名(インセンティブ旅行や国際会議を取扱う旅行会社等)

<国際MICEエキスポ2022出展>

オンラインで開催されたコンベンション主催者との商談会「国際MICEエキスポ2022」に朱鷺メッセとともに参加し、国際会議観光都市・新潟のコンベンション開催環境をPRするとともに、コンベンションの誘致に努めた。

- ・期 日：令和4年2月16日(水)～2月17日(木)
- ・商 談：11件
- ・主 催：日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー、日本政府観光局

<企業ミーティング誘致>

日本旅行業協会加盟の各旅行会社へ、新潟市内の開催環境や主催者への補助金制度、取扱い旅行会社への報奨金制度等を発信し、企業ミーティングの誘致に努めた。

2. コンベンション開催支援事業

(1) 新しいMICE誘致推進事業 17,102,277円

昨年度、新型コロナウイルス対策として拡充したMICE開催支援制度を継続し、「安心・安全なMICE開催」を可能とする環境を整備するとともに、主催者の負担軽減と参加者の消費促進を図り、MICE開催の回復と地域経済の活性化に努めた。

<コンベンション開催実績>

	国内	国際	合計	対前年度比		令和元年度比 (コロナ禍前)	
				件数	比率	件数	比率
開催件数	52件	0件	52件	+34件	288.9%	△198件	20.8%
参加人数	19,234人	0人	19,234人	+10,082人	210.2%	△112,230人	14.6%

※中止84件(オンライン開催を含む)、県外参加者無に変更5件、翌年度以降へ延期5件

<コンベンション開催補助金の拡充>

県外参加者数要件の引き下げと、助成単価および限度額を引き上げ交付した。

- ・交付件数：17件 ※令和2年度開催分3件を含む。
- ・交付額：10,146,018円
(うち基本開催補助金 4,649,000円、拡充開催補助金 5,497,018円)
- ・参加者数：10,368人(うち県外5,426人、国外4人)

<コンベンション開催補助金交付実績>

	補助金交付	対前年度比		令和元年度比 (コロナ禍前)	
		件数	比率	件数	比率
交付件数	17件	+10件	170.0%	△47件	26.6%
交付額	10,146,018円	+3,278,018円	147.7%	△18,626,021円	35.3%

<感染症対策支援>

コンベンション開催時の感染症予防対策に生じた費用の助成、およびAIサーマルカメラ等の予防機器の貸出を行った。

助成金

- ・交付件数：10件
- ・交付額：3,315,033円

物品貸出

- ・AIサーマルカメラ：7件
- ・サーモカメラ：5件
- ・デジタルサイネージ：5件
- ・非接触型温度計：6件

(2) コンベンション開催準備資金貸付事業(Ⅱコンベンション事業に含まず) **0 円**

新潟市で開催されるコンベンションの主催者に対し、その円滑な運営と成功に寄与するための開催準備に要する資金の貸付であるが、新規の貸付はなかった。

(3) コンベンション開催助成事業 **184,525 円**

コンベンション開催時の伝統芸能アトラクションに対する助成及び、新潟市内のエキスカーションにおいて貸切バス・貸切タクシー・水上バスを利用する場合の助成を行い、伝統芸能のPRと活用、市内観光の促進を図った。

またコロナ禍での利用を促進するため、「コンベンションおもてなし助成金」の助成率および限度額の引き上げを行った。

- ・ 交付件数： 1 件
- ・ 交 付 額： 184,525 円

(4) コンベンション開催支援事業 **308,770 円**

新潟市で開催されるコンベンションの主催者に対し、開催に必要な助言・サポート、及びコンgresバッグなどの提供を行い開催を支援した。

また、県外からの参加者が200人以上のコンベンションに対し、新潟駅、新潟空港に歓迎看板、歓迎サイネージを掲示するとともに、開催会場に「にいがた観光親善大使」を派遣し、歓迎挨拶や観光PRなどを行い参加者に対する歓迎機運の醸成を図った。

- ・ 歓迎看板設置件数： 8 件／にいがた観光親善大使派遣件数： 4 件

(6) コンベンション開催予定表配付事業 **543,436 円**

新潟市で開催されるコンベンションの開催情報を取りまとめ、一般および賛助会員向けにWEBサイト上で公開した。

3. 文化・スポーツコミッション事業

(1) 大会等誘致推進事業 **502,640 円**

大会や合宿、イベント等の誘致のセールス活動や関係者の視察受入れを行った。

＜関係団体へのセールス活動＞

- ・ 県内競技団体へのヒアリング、セールス活動（主に6月・11月）
- ・ 首都圏の中央競技団体、文化団体へのヒアリング、セールス活動
(11月30日～12月2日、12月13日・14日)
- ・ 昨年度実施したセミナー受講者への資料送付（5月13日）
- ・ 「SPORT EC 2021」でのポスター・パンフレット設置（12月1日～3日）
- ・ 「日本芸能実演家団体協議会」会員へのパンフレット送付（1月13日）

<関係団体の視察受入れ>

アイスホッケー女子日本代表合宿のための視察を受入れた。

- ・日本アイスホッケー連盟スタッフ、女子日本代表監督、トレーナー 計3回

<開催が決まった大会・合宿等>

- ・アイスホッケー女子日本代表新潟合宿（令和3年11月15日～30日）
- ・F I S Uワールドユニバーシティゲームズ卓球代表選手選考合宿
（令和4年2月25日～27日）
- ・F I Dバスケットボール日本代表第1次強化合宿（令和4年4月30日～5月2日）
- ・2022 F I Dジャパン・チャンピオンシップバスケットボール大会
（令和5年3月25日・26日）

(2) 受入支援事業

2,552,396円

大会等の開催や合宿の実施に際し、受入の支援や歓迎ムードの醸成を行い、主催者や参加者が円滑に大会運営が出来ることで再度の開催に繋がるよう努めた。

<特に支援した大会・合宿>

- ・F I Dバスケットボール日本代表強化合宿
期 間：令和3年5月1日（土）～4日（火・祝）
参 加 者：選手13人、監督・スタッフ10人 計23人
会 場 等：新潟市体育館、ホテルサンルート新潟
- ・高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会
期 間：令和3年8月16日（月）～22日（日）
参 加 者：1,142人（うち県外1,063人）
会 場 等：HARD OFF ECO スタジアム、鳥屋野運動公園野球場、
みどりと森の運動公園野球場、新津金屋運動広場野球場、他市外2施設
- ・アイスホッケー女子日本代表強化合宿
期 間：令和3年11月15日（月）～30日（火）
参 加 者：選手23人、監督・スタッフ6人 計29人
会 場 等：新潟市アイスアリーナ、万代シルバーホテル
公開練習等：令和3年11月23日（火・祝）18:15～19:15
観 覧：県内ジュニア選手とその家族及び女子選手45人、関係者11人 計56人
- ・F I S Uワールドユニバーシティゲームズ卓球代表選考合宿
期 間：令和4年2月26日（土）～27日（日）
参 加 者：選手18人、監督・スタッフ・役員43人 計61人
会 場 等：新潟市西総合スポーツセンター、ホテルターミナルアートイン

<支援大会・合宿数>

- ・令和3年度開催支援予定大会・合宿数69件
予定参加者45,016人（うち県外22,974人）
→開催した大会・合宿数：44件 予定参加者29,631人（うち県外12,159人）
→中止した大会・合宿数：24件 予定参加者10,385人（うち県外6,815人）
→延期した大会・合宿数：1件 予定参加者5,000人（うち県外4,000人）
- ・各種支援団体数26団体

(3) オリンピック・パラリンピック事前合宿等支援事業

190,810 円

新潟市や関係機関と連携し、オリンピック・パラリンピックに参加するナショナルチームの事前合宿受入を、国のコロナ対策の指導に基づき実施した。

<空手フランス代表事前合宿支援>

期 間：令和3年7月27日（火）～8月3日（火）

会 場：亀田地区総合体育館 武道場

宿 泊：ホテル日航新潟

参加者：選手、スタッフ 計11名

・練習一般公開（8月2日（月）10:00～）

会 場：亀田地区総合体育館 メインアリーナ

見学者：市内空手道場や高校の空手部等10団体 119人

(4) 誘客促進事業

1,052,446 円

集客力のあるイベントをコンテンツとして誘客を促進するとともに、新潟市のPRを関係機関と連携して実施した。

<Jリーグサポーター誘客事業>

アルビレックス新潟と連携し、Jリーグサポーターに向けた来訪促進活動を実施した。

・アウェイチームのサポーターを抽選で50人招待する取り組みを実施

6月26日（土）対水戸ホーリーホック戦 申込総数 117人

10月23日（火）対ブラウブリッツ秋田戦 申込総数 83人

11月13日（土）対愛媛FC戦 申込総数 32人

・新たに開幕した女子サッカーWEリーグにおいて新潟市観光PRブース出展

11月20日（土）ノジマステラ神奈川相模原 対 アルビレックス新潟レディース

会場：相模原ギオンスタジアム

<マンガ・アニメ・eスポーツ誘客事業>

マンガ・アニメ・eスポーツを活用した誘客や新潟のPRを行った。

・「文豪ストレイドックス大博覧会」タイアップ観光周遊企画実施

『新潟市にゆかりのある文豪たち ポストカードラリー&足跡を訪ねて』

期間：令和3年8月14日（土）～9月26日（日）

内容：新潟市にゆかりのある文豪キャラクターを活用した市内周遊企画

ポストカード：設置6施設、配布3,162枚

・展覧会「富野由悠季の世界」開催支援及びコラボ商品作成

期間：令和3年9月17日（金）～11月7日（日）

会場：新潟市新津美術館

【富野作品と新潟の製品のコラボ商品を作成】

コシヒカリ紙切り絵、雪室コーヒードリップパック、桐下駄等、8種類 25アイテム
作成、2,231品販売

- ・アニメ「銀河英雄伝説 -DIE NEUE THESE- 3rd season『激突』」との各種コラボレーション
【コラボ商品作成】秋葉硝子ペーパーウェイト作成支援
【新潟市ふるさと納税返礼品提案支援】新潟市の風景をモチーフとしたイラスト作成
- ・アニメ企画展「魔法少女まどか☆マギカ10（展）」と笹団子のコラボキャンペーン
期間：令和4年3月18日（金）～4月3日（日）
内容：笹団子を購入し、新潟市マンガ・アニメ情報館企画展入場券と一緒に提示するとキャラクターシールを提供

（5）広報活動事業

54,560円

文化・スポーツコミッションWEBサイトやFacebook、Twitterを運用し、開催される大会・イベント等の広報協力や、事業のPRを行った。

- ・WEBサイト運営：訪問数 11,040、閲覧数 18,203 ページビュー
- ・Facebook 運営：更新回数 35回（前年比+10）、閲覧数 3,850件（前年比+530）
- ・Twitter 運営：更新回数 63回（前年比+39）、閲覧数 696,414件（前年比+661,530）

（6）その他

401,347円

<事務費>

備品・消耗品類の購入、電話代、郵便料、コピー代等

1 理事会

第1回通常理事会（決算）

- ・期 日：令和3年6月4日（金）
- ・会 場：ホテルイタリア軒

第2回通常理事会（予算）

- ・期 日：令和4年3月18日（金）
- ・会 場：ホテルイタリア軒

臨時理事会（評議員会の招集）

- ・期 日：令和3年4月8日（木）
- ・書面によるみなし決議

2 評議員会

第1回評議員会（決算）

- ・期 日：令和3年6月21日（月）
- ・会 場：新潟東映ホテル

第2回評議員会（予算）

- ・期 日：令和4年3月24日（木）
- ・会 場：新潟東映ホテル

臨時評議員会（監事の補欠選任）

- ・期 日：令和3年4月15日（木）
- ・書面によるみなし決議

3 各団体加入負担

社団法人新潟県観光協会及び大都市観光協会連絡協議会、新潟県国際観光テーマ地区推進協議会などに加入し、引き続き情報収集を行うとともに、連携して対外宣伝と誘客に努めた。

4 事務局管理費

公益財団法人会計を適正に執行するため、引き続き税理士法人さくら総合会計と予算の執行管理、及び予算・決算等の資料作成にかかる業務契約を締結した。

5 新規加入賛助会員 当初会員数 〈団体会員〉285社

新規入会

〈団体会員〉4社

- ・アパホテル&リゾート〈新潟駅前大通〉
- ・株式会社ニイガタスタイル
- ・一般社団法人新潟MICEサポート
- ・株式会社デジタル・アド・サービス

退 会

〈団体会員〉7社

期末会員数

〈団体会員〉282社